



医療チームによるコロナ禍の病棟業務支援 会長メッセージと全国の実例紹介を協会 HP に掲載

医療チームの一員として、看護師の過重労働の現状を支援し、
この医療崩壊の危機を乗り越えるべく取り組んでいる、
全国の理学療法士等による病棟業務支援事例を紹介しています！
この取り組みの推進に向けた、皆様のご支援をお願いいたします！

掲載場所

本会 HP → 新着情報 → 2021.1.15[お知らせ]

医療チームによるコロナ禍の病棟業務支援について

掲載内容

基本的な考え方、会長からのメッセージ、留意事項、支援事例、感染対策動画

現在、本会では日本作業療法士協会と合同で、政府及び厚生労働省に向けて、理学療法士・作業療法士による看護師不足に対応した病棟業務の支援を提案しています。

感染病棟への看護師の傾斜配置、看護師の感染等々、看護師全体に大変な負担がのしかかっています。

新型コロナウイルス感染問題が収束するまでの期間において、病棟業務を理学療法士等が一部支援を行う等により、同じ医療職である看護師の負担を減らすことは可能と考えています。

日本理学療法士協会・日本作業療法士協会の会員一同で「医療崩壊」を防ぐため、コロナ禍の病棟業務支援を推進することにつきまして、ご理解とご協力をお願いいたします。

(会員の皆様へ)

FAX 番号・代表者名・施設名等の変更は施設代表者のマイページよりお手続きください。

間違い FAX がありましたら、大変恐れ入りますが、上記 TEL/FAX までご連絡ください。